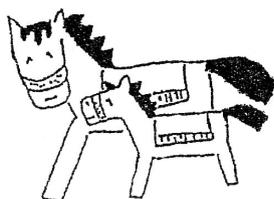


♪
お馬のかあさん
やさしいかあさん
子馬をみながら
ぽっくりぽっくり
あるく

おうまのおやこ

子育ても
あせらず待ちましょ
ポックリ、ポックリと



22年 7月 NO. 188

(厚生労働省・高松市委託事業)

〒 760-0044 香川県高松市御坊町2-2
高松保育園内地域子育て支援センター
TEL:087-821-9347 FAX:087-851-0857
<http://www4.ocn.ne.jp/~kouma/>

～どなたでも～		7月の主な活動	～お気軽にどうぞ～
7月 3日	土	実用書き講座 14:00～16:00	ボールペン・筆ペン・6Bのえんぴつなど使って くせ字を直していきませんか。小学生もどうぞ。
7月 7日	水	七夕かざりを作ろう 10:00～11:30	こよりを作ったり七夕かざりのかざり 方など、いっしょにしてみましょう。
7月 17日	土	体験保育 10:00～12:00	同じ年齢のクラスに入って いっしょにあそびましょう。
7月 17日	土	ヨガで身も心も軽く 14:30～16:00	体と心をほぐしてみましょ。 (託児予約要)
7月 23日	金	健康・育児相談 11:00～12:00	小児科医師にゆっくり 相談できます。(予約要)
7月 24日	土	体験保育 10:00～12:00	出産予定の方も子育て 体験においで下さい。
7月 24日	土	ヨガで身も心も軽く 14:30～16:00	自分の体に聞きながら できる範囲でどうぞ。
7月 27日	火	香川みずゞさんの会 14:00～16:00	元花園小学校長熊野先生から お話をお聞きます。
7月 31日	土	木工教室 14:00～16:00	木製品の修理もできますので、 お持ち下さい。

・毎火曜日 園庭開放(13時～16時)
・上記の活動日以外は13時～18時まで地域開放します
ので、親子でご来園下さい。
(但し、月・日曜・祭日は休み)

育児相談(月～土) 9:00～18:00
しつけや子育てについての悩み、
保育園生活、入園・見学について
の相談もどうぞ。

金子みずゞ
童話全集3
空のかあさま・上より

いっか一度は出てみたい。
その川下の、川下の、
海へ出てゆくとところまで、
みんな一目にみえるところへ。

町でみるのは長い空、
天の川さえ屋根から屋根へ。

私はいつか出てみたい、
ひろいお空の見えるところへ。

ひろいお空





片付けについて



遊びに使ったおもちゃをそのままにして、「片付けなさい」と言っても聞かない。そんな子どもにイライラする親も多いだろう。おもちゃの片付けは、自分の大事なものを管理することを学ぶ第一歩でもある。

京都府宇治市のおもちゃ専門店「キッズいわき・ぱふ」代表の岩城敏之さんは「子どもにとって『片付けなさい』という言葉は、『遊びをやめなさい』という合図に過ぎない。子どもには具体的で丁寧な指示をしたほうがいい」と言う。

例えば、「足元にある積み木はこの箱に入れようね」「お人形は棚に置いておこう」などと声をかけ、片付けられたら「きれいになったね」「上手だね」とほめる。大人も無造作におもちゃを箱に投げ入れるようなことはしない。大事なものを保管するという感覚が育たないからだ。

おもちゃを収納する場所や方法も大切だ。気をつけたいのは、①見やすい②選びやすい③取りやすい④戻しやすいこと。深い箱より浅めの透明なケースに入れ、手の届く高さの棚に並べる方が見やすく、取ったり戻したりしやすい。

手元に置くおもちゃの数を絞ることも必要だ。3歳ごろまでは親が様子を見て、あまり遊ばないものは押し入れにしまうか処分する。3歳以上になれば、子どもと相談しながら不用なものを決め、人に譲ったり、捨てたりする。

岩城さんは「おもちゃの片付けは、保管と収納の練習。成長してから自分の部屋などを整理する習慣につながります」と指摘した。

一方、集団の場での片付けは、共有のスペースを協力してきれいにするという社会性が身につけられる。

大阪市の民間団体「チャイルドルームまめっこ」では、週1回、2～4歳の子どもが参加する遊びの広場を3か所で開いている。そこでは自由におもちゃで遊んだ後、一斉に片付けをする。その際、スタッフが「誰かおもちゃ運ぶの手伝ってほしいな」などと声をかけると、「は～い」「僕も」と子どもたちが競うように集まる姿が見られる。

代表の川原由香里さんは「集団の場では友だちの様子を見て刺激され、自然に自分も片付けようという気になる。親は、『あなたも片付けて』などと口出ししがちだが、子どもが行動するまで待ってあげてほしい」と話していた。

片付けない子どもについて

みなさんどうしていますか？



4歳と2歳の子どもがいる北見市の佐藤夏生さん(33)は「60秒お片付け」を実践中。「よーい、どん」を合図に、「いーち、に〜い…」と子どもと一緒にゆっくり数えながら片付ける。

「楽しく、ささっとが基本。ゲーム感覚ででき、『お母さんは手伝わないで』と自分でやりたがります」と佐藤さん。そして、片付け終わったら必ず「こんなに早く片付いちゃった」「片付くとすっきりするね。きれいなお部屋は気持ちいいね」と声かけ。親も楽しそうに片付けする姿勢を見せるようにしているという。

20数年前の経験を寄せてくれたのは石狩管内当別町の酒井ひさよさん(53)。「おもちゃさんたち、いっぱい遊んだし、疲れていたらかわいそうだから、おうちに帰して、お休みさせてあげよう」と息子に言い聞かせながら、一緒に片付けたという。酒井さんは「子どもって、結構“かわいそう”に反応すると思います」

「うちの7歳の息子もつい最近まで、まったく片付けしなかった」と話す札幌市の新村明子さん(39)がとった方法は、意外にも「子どもの前で夫をたてる」。「パパが一生懸命働いたお金でおもちゃを買ってくれるのよ」「うちではパパが一番」などと、パパの“存在感”を子どもにアピール。そのうえで、平日は仕事で一緒に過ごす時間が少ない父親に、週末に「ちゃんと片付けなさい」「片付けないと、新しいおもちゃは買ってあげないよ」と注意してもらう。

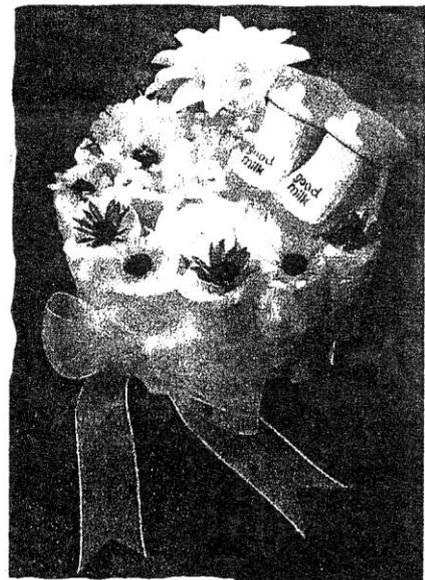
「私が毎日うるさく言っても聞かないのに、父親だと子どもの反応が全く違う」と新村さん。「おもちゃが多すぎると、物を大切に感じられなくなるのでは」と新しいおもちゃも買い与えないようにしている。

小学1年生の子どもがいる札幌市の女性(38)は、子どもが自分で片付けたくなる収納環境を工夫。「ランドセルや勉強道具、本などをまとめて収納できる棚を作り、『自分の物はここにしまう』ことを意識させています」。物が多すぎて収納しきれないときは、不要なものはないか、持ち物の見直しを親子でしているという。◎

出産祝いに「おむつケーキ」が

紙おむつを束ねてデコレーションケーキのように飾り付けたギフト「おむつケーキ」が、見た目がかわいく実用的な出産祝いとして人気を集めている。

おむつケーキは米国で、出産を控えた女性に友人が次々に贈り物をする「ベビーシャワー」の定番ギフト。紙おむつのほか、靴下やガーゼ、哺乳瓶など、ちょっとしたベビー用品を組み合わせる贈ることが多いという。おむつケーキを制作した望月さん(山梨県身延町)に初心者でもできる作り方を教えてもらった。



紙おむつで作った「おむつケーキ」

オムツケーキは、丸めて輪ゴムでとめたり四角く折るなどした紙おむつを、リボンで丸く束ねて作る。赤ちゃんが使うため、衛生面を考慮し、おむつの内側がむき出しにならないよう注意する。望月さんは「おむつ一つ一つをラップで包んでおけば衛生面も気にならないし、お母さんがかばんに入れて持ち歩きやすい」とアドバイスする。

Sサイズのテープタイプの紙おむつを丸めて作る場合、20個程度で直径30センチほどのケーキができる。まず、二つ折りにした紙おむつを棒状に丸めて輪ゴムでとめ、芯を作る。同様に丸めたおむつを、芯の周りを囲むように立てて並べ、大きく輪ゴムをかけて束ねる。紙皿や厚紙を底に敷くと、運ぶときに崩れにくい。輪ゴムが隠れるようにリボンをかけ、造花や小物をおむつやリボンのすき間に差し込んで完成だ。

望月さんは「おむつを丸く束ねにくい場合、浅めのかごや紙箱に詰めていくのも一つの手。パンツタイプも簡単に入る」と話している。

(ニホンミツクより)